

be between 読者をつくる

海外で暮らしてみたいと思いますか？

いそぐぞいそぐ



除光液を「トントン」に染み込ませ

母(55)は最近、もの名前が思い出せない。「電話の先は「0」か」。子供のころは「髪を引っ張って来たから」。シャンプーで言えば「顔だけ洗って」。顔は「洗顔を」。洗顔を、またある「の」の意味で「。

6歳の息子がおなかの風邪が悪しんでいた。吐くのを助けようとして、10歳の娘に「勝手に口の裏に大きなボウルがあるから洗って持ってきて」と言

マの方じゃありません。(山口県防府市・頼もしげなおスカル様でした。44歳)

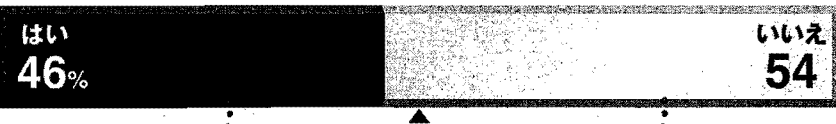
5歳の息子の悪さをけが過ぎるので、注意したところ「家出する」といふ。旅支度のつもりなのか、リュックに色々詰め込み始めた。その中身は、「ウルトラマン大百科」といふ本と、仮面ライダーの変身セットだった。(川崎市・家出先でヒーローの助けを借りる気か・41歳)

海外移住を「あり」と思う人たちのコメントからは、夢のような生活を思い描く「憧れ系」の多さが印象づけられた。多くの「妄想」の舞台は、多くの「妄想」の舞台は、ヨーロッパや中近東だ。たいてい「愛知(35歳女性)。「フランス。市場でパンとチーズ、ワインを買って食べた。サンドイッチをほおぼしたりしながら美術館めぐりや地方めぐりを楽しみたい」

現実と理想の間に

今、日本人の100人に1人が海外で暮らしています。自分自身、あるいは親戚や知人の誰かが海外に暮らしているというケースは、もはや珍しいことではありません。みなさんにとって、「いつか海外に暮らしたい」という選択はありですか？

移住のためのビザ取得を手がけるアエルワールド(東京都の大森健康史代表)によると、移住先は「イメーシ」ではハワイが一番。しかし実際に移住を考える人が選ぶのはオーストラリア、シンガポール、マレーシアという。子どもの留学先に親も同行するケースも増えては難しい。「経済的に無理」と思うのは現実的だ。さらに大森さんはこう語る。「移住には、ビザや仕事の問題はもちろんです。食事も慣習などその国になじめるかが重要です」

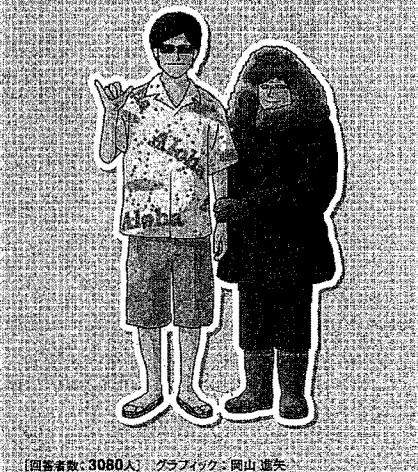


▼「はい」の人が答えたその理由は？ (複数回答)

新しい体験をしたい	945人
日本以外で暮らしてみたい	763
生活費が安そう	324
暮らしたことがあるから	257
海外で働いてみたい	171
子どもの教育のため	39
その他	114

▼「いいえ」の人が答えたその理由は？ (複数回答)

日本での暮らしに満足	1002人
語学が不安	892
旅行で十分	618
海外の文化になじめない	481
経済的に無理	335
海外に興味がない	213
その他	269



▼「いいえ」の人が答えた海外にない日本のよさは何？ (複数回答、10位まで)

治安のよさ	1352人
四季	798
食べ物	797
清潔	629
交通の便	294
文化水準	199
国土の美しさ	165
経済の安定	98
人が優しい	90
教育水準	61

で上海で、10年前にトップだったニューヨークが3位。上海は13位から急上昇。バンコクなどアジアの各地で日本企業進出の影響がうかがえる。アジアを選んだ人の中にも、経済成長や子どもの教育効果に注目する回答もあった。インドネシアを挙げた兵庫県の男性(61)は「かつての日本の高度成長期を思わせる躍動感がある」。シンガポールを挙げた東京都の女性(38)は「教育水準が高く、治安がよい。子どもがトリリンガルになれるから」。また、今年度は冬の寒波到来のせい「とにかく暖かいところで暮らしたい」(愛知、62歳女性)という声も。